

2022
7
(毎月15日発行)



みなみ

市民しんぶん南区版

南区総人口：101,623人

世帯数：51,695世帯

令和4年6月1日現在(推計人口)

ホームページ

京都市南区役所

検索

実は危険がいっぱい～家庭内事故から子どもを守ろう～

子どもの死亡原因の上位を占めているのが「**不慮の事故**」。本来、安全なはずの家庭内でも多く起きています。家で過ごす時間が増えている今、家庭内の環境を整え予防しましょう。

主な事故と対策



▶ 髪を洗うときは子どもを浴槽から出す。



▶ 子どもだけで浴室に入れない。
▶ 入浴後は浴槽の水を必ず抜く。

溺水



▶ 1歳前後の溺水事故は家庭の浴槽で起こりやすい。



▶ 餅やピーナッツは小さく調理するか、与えない。

▶ つまみやすい食べ物
・こんにやくゼリー
・ピーナッツなどの豆類
・野菜スティック
・アメ・キャラメル
▶ 誤飲で多いもの
・タバコ・おもちゃの部品
・ボタン電池・硬貨

窒息誤飲



▶ 誤飲の恐れがあるものは子どもの手の届くところに置きっぱなしにしない。スーパーボールなど上の子のおもちゃの置き場にも注意する。



▶ 踏み台になりそうなものをベランダや窓の近くに置かない。



▶ つまみずして転ばないように床は整理整頓する。

転倒転落



▶ 乳児は全身に対して頭が大きく重いいため転びやすい。



やけど



▶ 薬や化粧品は戸棚に収納する。



▶ コンセントをガードする安全グッズを使用する。



▶ 回転するイスで遊ばせない。



▶ 自転車に乗る際はヘルメットを着用させる。
▶ 子どもを乗せたまま離れない。



▶ ベビーベットの柵は必ずつける。
▶ 階段に乳幼児用移動防止柵をつける。
▶ お風呂場には転倒防止のマットを敷く。



▶ 小さい子どもを台所に入れない。
▶ 炊飯器・ポットは手の届かない高さに配置する。



▶ テーブルクロスを使用しない。



▶ 熱いものはテーブルの真ん中など子どもの手が届かないところに置く。

▶ **救急安心センターきょうと** ☎#7119
救急車を呼ぶべきか、急いで病院を受診すべきかなど看護師が助言 相談時間：24時間 365日対応

▶ **小児救急電話相談** ☎#8000
病院の診察時間外に、急病やけがで対応に困ったり心配な場合に看護師や小児科医師が助言
相談時間：19:00～翌朝 8:00 (365日対応)
※土曜日(祝日・年末年始を除く)は 15:00～

▶ **(公財)日本中毒情報センター 中毒110番** ☎072-727-2499
家庭用品や医薬品、動植物の毒などで急性中毒が起こった際に無料で情報提供
▶ タバコの誤飲専用電話 ☎072-726-9922 (テープによる情報提供)
※どちらも 24時間 365日対応

相談窓口



▶ **京都市子ども保健医療相談・事故防止センター**
京あんしんこども館 (中京区釜座通丸太町上る梅屋町)

子育てへの助言や乳幼児健康教室の実施など、子どもたちが健やかに育つための環境づくりをサポート

☎231-8002
(相談専用)☎231-8005

南区役所子どもはぐくみ室では、乳幼児の事故予防のための啓発活動として講演会の実施などを予定しています。詳細は時期が近づきましたらお知らせいたします。



南区広報
キャラクター
「ナンナン」

